

SUBARU event report in  
feel EARTH 2008

青空に映えるエクシーガ、  
浪打際に集うエコな人々。

8月最後の週末に御前崎で開催されたfeel EARTH2008。  
everblueといっしょにビーチクリーン活動をするスバルも  
ブースを展開した。大盛況のブース&ビーチクリーンをレポート!!

写真：増川浩一 Photo by K.Masukawa 文：編集部 Text by everblue



最新車両が展示されたブース

初日の大雨もどこへやら、二日目の御前崎にはどこまでも青い空が広がった。その空の青さにも負けないくらいに深い青。そう、スバルが6月に発表した「エクシーガ」の青が、まぶしいほどに輝いて見える。今回、スバルは会場内、ピナクルのそばに最新車両を並べ、ブース展開をした。展示されたのは、本気の7シターで話題のエクシーガを中心にレガシィアウトバックとフォレスターの最新モデル。希望者は自由に乗り込み、見学ができる。スタッフに専門的な話も聞けると、クルマ好きな人々が輪になって集まった。「水平対向エンジン、魅力的ですね。4人家族なので広々としていていい」と語るのは、東京は関口さんファミリーのお父さん。子供たちは座席を動かしながら二列目、三列目と座っては立ってを繰り返す。お母さんはいえ、パンフレットを手にご熟読の様子……。あとは、ご家族で話し合い、ですかね(笑)。このほか、シエルバ音蔵、ホーボー、小雀陣の各氏が出題するアウトドアクイズイベントが計4回、実施された。出題内容は、下の囲みを見てね。毎回、100人ほどが集まり、大いに盛り上がった。



「SUBARU」の前に大勢の人が詰め掛けた。広々とした気持ちのいいブースだ

Outdoor Booth

こんなクイズが出題されました!! (一例)

- Q ダッチオープンのは全部で4本である → A × キャンプダッチオープンは3本です。
- Q SUVとは「スーパーウルトラビークル」の略? → A × 「スポーツユーティリティビークル」が正解
- Q 「バックパック」は英語、では、「ザック」はドイツ語? → A ○ ザックはドイツ語。ちなみにリュックザックもドイツ語です。
- Q 水平対向エンジンは世界で、スバルとボルシェシカがない → A ○ そうなんです、スバルとボルシェシカが採用していません。



(左) クイズでシエルバさんといっしょに、ジャペンケン、ボイ (右) エクシーガのパノラミックガラスルーフに歓声を上げる



マリナーズ御前崎西浜にて  
ビーチクリーンを開催!!

じつは、このビーチクリーン、当初は30日に予定されていたものの、折悪しく、この日は大雨延期となっていた。翌31日はみな願いがかなってか、朝から太陽が降り注ぐ夏らしい日差しが戻り、協議の結果、16時からの実施が決定された。

前日の豪雨で出足が心配されたものの、開始前のビーチには350人ほどの人だかり。海岸は、まだかまだかと大賑わいだった。雨風が運んできたのか、ビーチには大小さまざまなゴミが打ち上げられている。

「このビーチは手強そうなんです。でも、今日は8月31日。夏休み最後の日です。この夏、海で遊ばせてもらった感謝の意を込めて、みんなでキレイに掃除をしましょう!」とは、スバルの鈴木さんのコメント。「自動車業界も環境問題とは切っても切れない関係。環境に優しいクルマの開発はもちろん、ビーチクリーンなどのエコ活動も続けていきます」との挨拶。ライフセービングクラブのメンバーもスタッフとして参加してくれた。

かくして、「ゴミ袋を手にした参加者は、視線を下に思い思いに歩を進めていった……」。

みなさんゴミを拾いながら、その現状を目に、思うところもさまざまの様子。私たち、そして子供たちの未来のために、この地球こそ、ゴミ拾いと残したい。だからこそ、「ゴミ拾い」という小さなエコ活動こそ、大いなる意味がある。取材をしていて、いちばん印象に残ったのは、次のような言葉だった。

Beach Clean Up

参加者の声

- 犬を飼っているのですが、ビーチを歩いているとガムを肉球につけちゃったりしてね。タバコの吸殻も多い。ゴミ捨て禁止!! (東京のエディとパジルのお母さん)
- ハンガーやビニールなど、ふだん僕たちが使っているものも多かった。この場での気持ち日々の生活に持ち帰れるようにします。(愛知の大田さん 27歳 男)
- ウミガメブースにもいったのですが、そこには打ち上げられたカメラの買値が入っていたビニールの山がありました。この袋も……。(静岡の井川さん 24歳 女)
- ふだんから気がつかないのですが、海側には打ち上げられていますが、こんなにゴミが多いんですね。ペットボトルのフタがいっぱいありました。(東京の高橋さん 33歳 女)

(左) 風車をバックに御前崎の浜をクリーンナップ。気持ちいい!! (右上) 分別方法を説明するライフセーバーの仲間。(右下) 参加者にはスバルオリジナルグッズが配られた



「ゴミ拾いって気持ちいいです。ひとつひとつでも拾ってあげれば、いつかはキレイな浜になる(愛知県 大山さん 28歳 女) やっぱり継続は力なり。キレイな浜が、キレイな地球になるまで、みなでゴミを拾おう!!」

次回のビーチクリーンも参加してね!! (詳細は64ページに)